

## 補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-2-037

補助事業名 平成 23 年度 障害を持つ人が幸せに暮らせる社会を作る活動 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 全国重症心身障害児（者）を守る会

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

巡回療育相談指導及び集団指導を通じて、重症心身障害児（者）の在宅対策を推進し、もって社会福祉の増進に寄与する。

#### (2) 実施内容

##### 【巡回療育相談】

医師・看護師・専門指導員等のスタッフで巡回療育相談班を編成し実施地に派遣し、心身障害児（者）の診療を行い相談に応じ、親たちを指導した。

実施地は、島根県・福島県・愛媛県・広島県・奈良県で次の通り実施した。

#### ① 島根県

平成 23 年 11 月 9 日 国立病院機構松江医療センター（会場）4 名

（相談班の編成）医師 1 名 看護師 2 名 専門指導員 15 名

#### ② 福島県

平成 23 年 11 月 13 日 社会福祉法人心愛会コパंकラージュ（会場）4 名

（相談班の編成）医師 1 名 看護師 2 名 専門指導員 9 名

③ 愛媛県

平成 23 年 12 月 22 日 四国中央市（訪問）3 名

三島保健センター（会場）4 名

児童デイサービス事業所ぽれぽれ（会場）1 名

平成 23 年 12 月 23 日 新居浜市（訪問）2 名

西条市（訪問）3 名

（相談班の編成）医師 2 名 看護師 1 名 専門指導員 7 名

④ 広島県

平成 24 年 1 月 21 日 東広島市（訪問）2 名

平成 24 年 1 月 22 日 ときわ呉（会場）5 名

国立病院機構呉医療センター（会場）1 名

（相談班の編成）医師 2 名 看護師 4 名 専門指導員 5 名

⑤ 奈良県

平成 24 年 2 月 8 日 天理市（訪問）2 名

平成 24 年 2 月 9 日 奈良市・桜井市（訪問）2 名

（相談班の編成）医師 2 名 看護師 2 名 専門指導員 5 名

【広島県】



【奈良県】



**【集団指導】**

1泊2日の障害児（者）親子の集団療育キャンプを行った。

実施地は、北海道・長崎県・宮城県・群馬県・石川県・千葉県・大阪府で次の通り実施した。

① 北海道

実施日時 平成23年7月30日～31日

実施場所 サロマ湖鶴雅リゾート

参加者 26名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合計
7名	8名	7名	4名	26名

② 長崎県

実施日時 平成23年8月4日～5日

実施場所 長崎市障害福祉センター／長崎梅松鶴

参加者 50名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合計
11名	11名	9名	19名	50名

③ 宮城県

実施日時 平成23年8月21日～22日

実施場所 宮城蔵王ロイヤルホテル

参加者 50名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合計
13名	14名	7名	16名	50名

④ 群馬県

実施日時 平成 23 年 8 月 27 日～28 日

実施場所 草津温泉「草津スカイランドホテル」

参加者 43 名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合 計
8 名	11 名	13 名	11 名	43 名

⑤ 石川県

実施日時 平成 23 年 10 月 29 日～30 日

実施場所 かんぽの郷白山尾口

参加者 43 名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合 計
11 名	11 名	9 名	12 名	43 名

⑥ 千葉県

実施日時 平成 23 年 10 月 30 日～31 日

実施場所 鴨川ヒルズリゾートホテル

参加者 61 名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合 計
19 名	26 名	14 名	2 名	61 名

⑦ 大阪府

実施日時 平成 23 年 11 月 19 日～20 日

実施場所 ホテルレオマの森

参加者 31 名

障害児（者）	保護者等	スタッフ	ボランティア	合 計
10 名	10 名	9 名	2 名	31 名

【北海道】



【石川県】



## 2. 予想される事業実施効果

巡回療育相談は、全国各地で開催するため各地域の心身障害児（者）の実態を把握することができた。相談班には、医師・看護師等医療スタッフの他に、児童指導員・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・行政関係者・特別支援学校の教員、また地域で活動をしている親も入っており、障害に関する悩みだけでなく療育や生活全般に関わる様々な悩みにも対応することができた。

また相談会終了後には情報を検討整理し、各都道府県・市区町村に提供し活用していただいております。地域の心身障害児（者）対策に大きく寄与することができている。

集団指導は、普段外出の機会の少ない在宅の重症心身障害児（者）親子に対し、医師・看護師等の専門スタッフの同行により1泊2日のキャンプを行うことで、障害児（者）にはボランティアとの触れ合いや貴重な体験の機会を、保護者には同じ境遇にある仲間との交流や講習会による知識の習得、また日常生活から離れリフレッシュする機会を与えることができた。ボランティアの要請も積極的に行い、重症心身障害への正しい理解及びボランティア精神の普及の一助となった。また、一般の宿泊施設を利用することで宿泊施設や宿泊客に対しても障害への理解を深めていただく良い機会となっている。

巡回療育相談及び集団指導共に、従前より関わりのあった医師の紹介で、今まで重症児（者）医療に携わっていなかった医師の参加を得ることができ、重症児（者）の医療面や特性をご理解いただきその後の診察につながるケースもあった。これらの事業がきっかけとなり、重症児（者）の診療にあたってくれる医師の拡大が期待される。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

なし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会

（シャカイフクシホウジンゼンコクジュウショウシンシン

ショウガイジ（シャ）ヲマモルカイ）

住 所：154-0005

東京都世田谷区三宿 2-30-9

代表者名：会長 北浦 雅子（キタウラ マサコ）

担当部署：事務局

担当者名：物井 夕夏（モノイ ユカ）

電話番号：03-3413-6781

F A X：03-3413-6781

E - m a i l：[mamorukai@msi.biglobe.ne.jp](mailto:mamorukai@msi.biglobe.ne.jp)

U R L：<http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/>